

# 学会第6回常任理事会報告

日 時 平成28年12月21日（水）午後4時～同5時45分  
場 所 日本歯科医師会 801会議室  
出席者 <会 長> 住友雅人  
<副 会 長> 松村英雄、今井 裕  
<総務理事> 井上 孝  
<常任理事> 小山茂幸、小林慶太、山本照子、小林隆太郎、  
大浦 清、古郷幹彦、宮崎秀夫、木本茂成、  
和泉雄一、櫻井 薫、俣木志朗、渡邊文彦

[議長 井上総務理事]

## 1. 開 会

松村副会長より、開会の辞。

## 2. 挨拶

住友会長より、挨拶。

## 3. 紹 介

井上総務理事より、日本口腔外科学会選出の本学会理事の交替について、栗田賢一前常任理事に代わり古郷幹彦常任理事が選出されたことの報告がなされた。

古郷常任理事より自己紹介が行われた後に、住友会長から指名書と学会徽章が手渡された。

ここで日程変更が行われ、「4. 報告-2) 会計現況報告」と「5. 議題-5) 平成29年度日本歯科医学会事業計画について」「5. 議題-6) 平成29年度学会会計収支予算について」に移った。

#### 4. 報 告

##### 2) 会計現況報告

小山常任理事より、次の資料に基づき、会計現況報告がなされた。

□ 学会会計収支計算書（平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 10 月 31 日）

□ 第 23 回日本歯科医学会学術大会会計収支計算書

（平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 10 月 31 日）

櫻井常任理事より、JADR への研究委託の支出項目について質問があり、井上総務理事より（1）事業費支出の関係団体委託金支出と回答。

#### 5. 議 題

##### 5) 平成 29 年度日本歯科医学会事業計画について

井上総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案を一部修正の上で承認された。次回理事会で引き続き審議した上で、2 月 20 日開催の第 95 回評議員会に議案として上程する。なお、修正箇所は以下のとおりである。

（新）日本医学会ならびに日本歯科医学会連合を始めとする歯科関連組織との連携強化

（旧）日本医学会および日本歯科医学会連合を始めとする歯科関連組織との連携強化

##### 6) 平成 29 年度学会会計収支予算について

小山常任理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り承認された。次回理事会で引き続き審議した上で、2 月 20 日開催の第 95 回評議員会に議案として上程する。なお、今後の日本歯科医師会での審議過程により微修正が行われた場合の取り扱いは会長一任とした。

ここで日程を戻した。

#### 4. 報 告

##### 1) 会務報告

###### (1) 一般会務報告

井上総務理事より、次の資料に基づき報告が行われた。

- 一般会務報告（平成 28 年 7 月 21 日～平成 28 年 12 月 13 日）
- 第 5 回常任理事会報告（平成 28 年 7 月 27 日）

###### (2) 専門・認定分科会への情報提供

井上総務理事より、平成 28 年 7 月 21 日～平成 28 年 12 月 13 日までの情報提供事項について資料に基づき報告。

###### (3) 役員派遣について

井上総務理事より、標記について資料に基づき報告。3 件。

なお、平成 29 年 6 月 15 日（木）の日本老年歯科医学会第 28 回学術大会懇親会について、祝電対応を住友会長の派遣に訂正。

##### 3) 第 23 回日本歯科医学会総会関係報告

井上総務理事より、以下の報告が行われた。

- 第 23 回日本歯科医学会総会関係報告

（平成 28 年 7 月 21～平成 28 年 12 月 13 日）

- 第 23 回日本歯科医学会総会参加者数と学術プログラム毎の聴講人数  
大浦常任理事より、参加者数の合計 9,197 名の登録方法（事前・当日）の内訳について質問があった。住友会長より、事前登録を行って参加した人数は 7,147 名であると回答。

大浦常任理事より、分科会や都道府県歯科医師会に総会会期を十分に周知して他の学術大会等との日程重複を避けることが必要と発言があった。小林（慶）常任理事より各地区歯科医師会の役員連絡協議会などとの調整についても可能な限り考慮したいと説明。

##### 4) 理事・評議員・予備評議員の交替（日本口腔外科学会）

井上総務理事より、標記について資料に基づき報告。

5) 日本歯科医学会役員の業務分担について

井上総務理事より、標記について資料に基づき報告。分担変更は以下のとおりである。

- ・ 専門・認定分科会資格審査関係：（追加）井上 孝 総務理事
- ・ 専門医問題：（新）古郷幹彦 常任理事 （旧）栗田賢一 常任理事

6) 研究倫理審査申請書 審査結果について

和泉常任理事より、以下の研究題名の審査を行い、承認した旨報告。

- ・ 歯科診療行為のタイムスタディー調査 2016 年度版

7) 利益相反申告書 審査結果について

櫻井常任理事より、以下の研究題名の審査を行い、承認した旨報告。

- ・ 歯科診療行為のタイムスタディー調査 2016 年度版

8) 専門・認定分科会資格審査委員会への諮問について（認定分科会登録申請学会の資格審査）

宮崎常任理事より、平成 28 年 8 月 1 日付の日本歯科医学会認定分科会登録申請に関する公示を受けて、一般社団法人日本口腔内科学会、日本総合歯科学会、日本顕微鏡歯科学会、日本再生歯科医学会の 4 学会より登録申請があり、現在、標記委員会において登録資格審査を行っていることについて、資料に基づき報告。

9) 日本歯科医学会役員（学会会長）選挙について

井上総務理事より、次の資料に基づき報告。本件は常任理事会メール審議で承認済みである。

- 平成 29 年日本歯科医学会役員（学会会長）選挙に係る実施スケジュール概要
- 日本歯科医学会第 95 回評議員会開催公告
- 日本歯科医学会役員（学会会長）の選挙期日及び立候補届出期日公告
- 日本歯科医学会選挙管理会名簿

#### 1 0) 医療事故調査制度研修会開催報告

今井副会長より、標記研修会は、日本歯科医師会が（一社）日本歯科医学会連合の協力を得て、10月29日（土）に東京会場（歯科医師会館）で、10月30日（日）に大阪会場（大阪府歯科医師会館）で開催された旨報告。参加者人数は両会場の合計で218名であった。なお、日本歯科医学会としては、研修で使用した教材の作成を担当しており、作成班のメンバーは、研修会のタスクフォースを務めたことについても報告。

#### 1 1) 平成29年度諸会議開催予定について

井上総務理事より、標記について資料に基づき報告。

##### □ 四役協議会

- ・第16回：平成29年4月19日（水）17：00
- ・第17回：平成29年5月24日（水）17：00
- ・第18回：平成29年6月21日（水）17：00

##### □ 常任理事会

- ・第8回：平成29年5月31日（水）14：00

注-1) 臨時理事会開催の場合は、常任理事会等の開会時間を変更する。

注-2) 平成29年7月以降の諸会議開催予定は、次期執行部で決定する。

注-3) 四役協議会は第3水曜日の開催を原則とする。また、必要に応じて変更、臨時で開催するものとする。

## 5. 議 題

#### 1) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

松村副会長より、平成28年度日本歯科医学会会長賞授賞候補者の選考に関する平成28年12月13日付けの標記答申書に基づき諮られ、協議の結果、答申内容を尊重し、常任理事会として以下のとおり授賞者を決定した。次回理事会で引き続き審議した上で、2月20日開催予定の第95回評議員会において授賞式を執り行う。

なお、本件の審議資料並びに決定事項は次回理事会まで口外しないことが確認された。

<研究部門>

- 井上美津子 (昭和大学歯学部客員教授／昭和大学歯学部推薦)  
永田 俊彦 (徳島大学理事・副学長／日本歯周病学会推薦)  
高田 隆 (広島大学理事・副学長、大学院医歯薬保健学研究院教授／  
日本臨床口腔病理学会推薦)

<教育部門>

- 千田 彰 (愛知学院大学歯学部教授／日本歯科保存学会推薦)  
神原 正樹 (大阪歯科大学名誉教授／日本口腔衛生学会推薦)  
覚道 健治 (大阪歯科大学名誉教授／日本顎関節学会推薦)

<地域歯科医療部門>

- 池田 雅彦 (北海道歯科医師会会員／日本歯周病学会推薦)

2) 専門分科会への加入を申請する専門学会に係る雑誌（機関誌）掲載論文の審査上の取り扱いの改正について

宮崎常任理事より、標平成 28 年 3 月 3 日付けの専門・認定分科会資格審査委員会（委員長：小谷順一郎）からの答申書において、「原著論文等の取り扱いに関する本委員会の考え方（提言）」と「申請学会雑誌以外の学会が発行元である学術雑誌の論文の申請時添付に関する提案」が付記されていた件については、前回理事会（平成 28 年 7 月 27 日）で学会四役協議会で検討した上で対応案を提案することとされており、本議題は、担当常任理事として学会四役と検討した結果を提案するものであることの説明があった。

協議の結果、常任理事会として原案通り承認され、次回理事会で引き続き審議することとなった。

3) 日本歯科医学会専門分科会加入申請書の記入等に係わる留意点の改正について

宮崎常任理事より、議題 2) と同様の経緯で提案するものとして諮られ、協議の結果、常任理事会として原案通り承認され、次回理事会で引き続き審議することとなった。

4) 日本歯科医学会専門分科会承認基準ならびに日本歯科医学会認定分科会承認基準における原著論文等の定義について

宮崎常任理事より、議題2)及び3)と同様の経緯で提案するものとして諮られ、協議の結果、常任理事会として原案通り承認され、次回理事会で引き続き審議することとなった。

7) その他

大浦常任理事より、平成28年12月19日付けの学会のあり方検討協議会(座長:大浦 清)の答申書の取り扱いについて資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通り承認された。

6. 閉 会

今井副会長より、閉会の辞。